

ヘルスケア施設ファンド「SCH1」への匿名組合出資について

サーラ不動産株式会社(本社:愛知県豊橋市、代表取締役社長 赤間真吾、以下「当社」)は、このたびサムライ・キャピタル株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 青山 健)が組成するヘルスケア施設ファンド「SCH1」(以下「本ファンド」)に、匿名組合出資を実行いたしましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、北関東ならびに大阪府、北海道に所在のヘルスケア施設(介護付き有料老人ホーム等 9 棟)を投資対象とする ESG 配慮型の不動産ファンドです。ファンドの資金を活用することで、介護事業者が資産を効率化し、新たな施設開発やサービス向上に資金を再投資できる循環を生み出します。これにより、利用者への質の高い介護サービスの提供と従事者の働く環境の改善が見込まれます。当社は本ファンドへの出資を通じて、シニア世代のウェルビーイング向上と持続可能な高齢者福祉サービスの継続に貢献します。

当社は2025年3月に創立60周年を迎え、これまでの「仲介事業」・「管理事業」に加え、「投資事業」と「まちづくり事業」を加えた4つの事業を展開しています。現在は、当社が属するサーラグループ[※]の2030年ビジョンの実現に向け、「投資事業」を注力分野に位置づけており、これまでに神戸市に所在する商業ビルを対象資産としたグリーンビル開発ファンド「グリーンビルPJ4号」に匿名組合出資を実行(2025年11月)しており、本ファンドへの出資は当社にとって2件目の取り組みとなります。今後は投資規模・エリアの拡大をさらに進め、中長期にわたる安定収益の確保を図るとともに、それら投資事業で得た収益を地域社会に還元することで、魅力あるまちづくりと事業を通じた社会課題解決に貢献してまいります。

(参考)投資先概要

| | |
|------------|--|
| ファンド組成日 | 2026年1月30日 |
| 匿名組合出資先 | 合同会社エスシーエイチ1 |
| ファンド規模 | 約106億円 |
| 運用期間 | 3年(2026年1月～2029年1月) |
| 資金使途 | 対象物件を裏付けとする信託受益権の取得費用、その他これに関連して生じる費用等 |
| 対象資産 | 北関東(埼玉県等)、大阪府、北海道に所在のヘルスケア施設9棟 (介護付き有料老人ホーム6棟、住宅型有料老人ホーム1棟、サービス付き高齢者向け住宅2棟) |
| アセットマネージャー | サムライ・キャピタル株式会社(東京都港区、代表取締役社長 青山 健) |
| 匿名出資者 | 国内事業会社 みずほリース株式会社(東京都港区、代表取締役社長 中村 昭) 芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 織田 寛明) 当社 |

※サーラグループについて

株式会社サーラコーポレーション(本社:愛知県豊橋市、代表取締役社長:神野吾郎、証券コード:2734)を持株会社とする生活関連企業48社からなる企業グループ

サーラグループの2030年ビジョン、第6次中期経営計画について詳しくはこちらをご覧ください▶



<本件および投資案件情報のご提供等に関するお問い合わせ先>

サーラ不動産株式会社 アセットマネジメントグループ <https://sre.sala.jp/>
(担当) 荒木 (電話)0532-51-5802 (E-mail)sa24069@sala.jp

<不動産アセットマネジメント専門人材の募集>

事業拡大に伴い、物件取得や期中管理、私募ファンド組成・運用など不動産アセットマネジメント事業の実務経験のある方の採用活動を強化しています。ご興味をお持ちの方は以下の連絡先へお問い合わせください。

(担当)湧川 (電話)0532-51-5800 (E-mail)nw16988@sala.jp